

# 復興ニッポン cha・cha・cha!

被災地の復興のために汗を流し、知恵を出している災害ボランティアの頑張りをお伝えする〈支え合い、助け合い、協働〉のための情報紙です。「みんなは、どんな活動しているの？」今すぐ知りたい、アイデアや取り組み。災害ボランティア最前線からお届けします。（※chaは「care」「help」「act」の頭文字）

発行：仙台市災害ボランティアセンター

## 現場で活動する災害ボランティアの声をお届けします♪

自分が震災を体験したことで、また、テレビや新聞などで震災の映像を見て、「助けたい」「役に立ちたい」そんな一心で駆けつけてくれた災害ボランティアがいます。今回は、被災者支援の現場で直接聞いた彼らの思いや感じたことをお伝えしていきます♪



### 【ボランティアの声・こえ】

中学を卒業した2日後から  
ボランティアを始めました。

地震があったのは、卒業式が終わった日の午後。その2日後から、南小泉小学校の避難所を手伝いに来ました。同級生の仲間は、最初3～4人ほど。そのあと増えてきて、2週間経った今では、多い

日で10人くらいいます。朝9時から夜7時半まで。受付は2時間おきに交代して、避難されている方の出入りを確認したり、被災者を訪ねてこられた方を案内したり。その合間に、掃除や配給された物の持ち込み、炊き出し、皿洗いなど。避難している子どもたちと、ボール遊びや絵を描いて遊んだりもしています。（男子 15歳 若林区南小泉在住）

### 【ボランティアの声・こえ】

山形の母も泊まり込みで  
ボランティアしています。

何かしたいと、居てもたってもいられなかったようです。山形の寒河江に住む母も、私の家に寝泊まりしながら若林区でボランティア活動をしています。それぞれ派遣先で活動していて、私は今日はボランティアセンターに待機していた4人でチームを組み、南小泉小の避難所を手伝いに来ました。活動していて思ったのですが、避難所になっている体育館は、プライベートな空間がありません。卓球の球よけネットのようなもので間仕切りするだけでも、いいのかもと感じました。（女性 20代 フリーター 若林区在住）

東京の大学で薬学を学んでいます。青葉区に実家があり、当初は青葉区のボランティアセンターで手伝っていましたが、一番大変だと聞いた若林区に来ました。さまざまな避難所を手伝って、3日目になります。避難所では作業が落ち着くと、被災された方の肩もみをしながら、話をずっと聞いています。「家が津波につかった」「いっさいがっさい無くなった」といった話を、ずっと聞くだけ。問いかけることはしません。2週間目ともなると、お年寄りを介護されている若い人にも疲れが出てきて、話し相手をしてただけで喜ばれます。今はメディアが来て、物資も避難所にはあります。ですが、大事なものはこれから。長く支えていくにはどうしたらいいか考えています。（女性 20代 東京都在住 仙台市青葉区出身）

### 【ボランティアの声・こえ】

東京の大学から帰省中。  
仙台のために何かできれば、と。

【県外からの応援さん】  
阪神大震災の経験をした  
神戸からも応援に来ています。

阪神大震災の時は、神戸市のゴミ収集の副所長をしていました。若林区入りしたのは3月19日。南小泉小で1日おきに24時間サポートに入り、非番の日は若林区役所内の食堂に寝泊まりしています。この避難所には姫路市から、七郷には新潟市からも応援に来ています。避難されている方々、支える方々、もとの生活になるまで長くかかるかと思います。あせらず、休み、休み、を心がけていただければと思います。阪神では1週間で炊き出しは終わり、大阪からの救援に頼るようになりました。それが、こちらでは2週間経った今でもずっと、地域の人々が炊き出しを続けておられます。これは、すごいこと。仙台は大都市なのに、助けあいの精神が行き届いています。地域のつながりの強さを感じます。(男性 神戸市職員 田中秀樹さん)

## Check Point! 1

### ★地域営業店リスト★

被災した高齢者の方の買い物支援ボランティア活動では、地域でどのお店が営業しているかが大事。地域をいくつかのエリアに分けて、お店の情報を集めます。その後、エリア毎に紙に掲示して、災害ボランティアセンターに掲示。活動にとっても役立っています。(太白区)



## Check Point! 2

### ★避難所のお掃除ボランティア★

避難所を清潔に保つためのサポートとして、掃除をしました。すぐ隣では、福島県から仙台的避難所にいらっしゃった方も。ホコリを立てないように、ていねいに掃除をします。少しでも過ごしやすい避難所のために！



【避難所の運営ボランティアの声・こえ】  
毎朝8:30に避難所を掃除。  
インフル知らずです。

す。避難された方々を6つのグループに分け、それぞれの代表2名ずつが集まって、1日2回ミーティングも行っています。仙台市などからの情報を、代表を通じてグループ全員に行き渡らせるためです。この避難所独自の約束ごとに、最初は戸惑った人もいたようですが、今はみんな自主的に関わっています。私自身、宮城県沖地震、宮城内陸地震、今回と3回被災しているので、その経験も役立つことがあるかもと運営面を手伝っています。(女性 体育指導員 若林区南小泉在住)

被災された方の、  
「ありがとう」

一人暮らしで、地震の被害もあって、しばらくは家の玄関先で寝ていたんです。余震もあるし、どうにもならなくなって、20日から南小泉小学校に避難してきました。ここに来ると、避難してきた方々と知り合いになりました。ボランティアの人にこうして肩もみしてもらって、いろいろ話をするだけで気が晴れます。避難所にテレビはありますが、あまり見ないようにしてるんです。ニュースを見ては、涙、涙、だもん。折り紙が好きで、ここでもみんなで折り紙をしています。私が折るのは、鶴とか奴さんとか。上手い人は、エビとかカニとか折られるの。それ見て「おいしそうね」なんて話しているんです。(女性 77歳 若林区南小泉在住)

### Check Point! 3

#### ★全国各地からの義援物資★

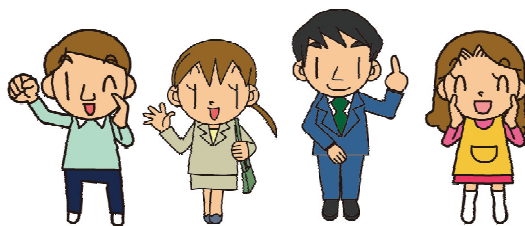
避難所へ届く食品には、全国各地から届くものもたくさんあります。この日は、福井県永平寺町から届いたカップめんがありました。実はこの中に、カップめんを寄付してくれた女子学生からの手紙も入っていたのです。全国のボランティアな皆さんに支えられていることを実感！



### あつあつご飯待っててね！

#### ★炊き出し応援ボランティア★

避難所になっている場所では、昼食をつくり配膳する活動があります。アルファ米に熱湯を入れ待つとおいしいご飯に。地域の先輩がたから指導やアドバイスを受けながら、そして、情報交換をしながら和気あいあいと活動は進みます。



### 編集後記

被災された方のニーズは日々変化しています。また、沿岸部と内陸部でも異なります。ニーズの違いなども今後掲載していく予定です。災害ボランティアセンターに行くと、どんな流れで活動現場に向うかをレポートしていく予定です。お楽しみに。また、災害ボランティアのみなさん、ぜひ活動してみての感想や気づいたことをお知らせください。

お待ちしております。o(^o^o)(o^o^o)ワクワク♪

発行：仙台市災害ボランティアセンター 広報班 黒田

編集：広報ボランティアチーム 遠藤、大谷、木村、佐藤、茂木、山田

連絡先：仙台市災害ボランティアセンター Eメール sendai - vc@poppy.ocn.ne.jp





## 募集！ ボランティアのお願い（依頼・要請）＆ ボランティア活動希望者

災害ボランティアセンターでは、避難所支援、家屋の後片付けや家具の移動、室内の片付けや掃除、粗大ごみの片付け、買い物支援、土砂の片付けをはじめとして、地域住民のニーズに応じた支援を実施しています。電話での応対も可能となっておりますので、お問い合わせください。現在、市内在住の方（自宅から通える方）に限定してボランティアを募集しております。市外・県外からの参加については、今後募集させていただく予定ですので、仙台市社会福祉協議会ホームページでご確認願います。

### 1 青葉区災害ボランティアセンター

(1) 場所 青葉体育館（青葉区堤町 1-1-5）

ボランティア活動希望者 電話：022-272-1672

地域住民の問い合わせ先（ボランティアの要請） 電話：022-272-1574、022-272-1649

(2)開所時間（問い合わせ受け付け） 9時～16時 (3)ボランティア活動時間 9時～15時

### 2 宮城野区災害ボランティアセンター

(1) 場所 宮城野体育館 障害者アリーナ（宮城野区新田東 4-1-1） 電話：022-231-1320

(2)開所時間（問い合わせ受け付け） 9時～16時 (3)ボランティア活動時間 9時～15時

### 3 若林区災害ボランティアセンター

(1)場所 若林区中央市民センター別棟 2・3 階（若林区保春院前丁 3-4）

ボランティア活動希望者 電話：022-282-0067

地域住民の問い合わせ先（ボランティアの要請） 電話：022-282-0069、022-282-0075

(2)開所時間（問い合わせ受け付け） 9時～16時（16日のみ10時から）

(3)ボランティア活動時間 9時～15時（16日のみ10時から）

### 4 太白区災害ボランティアセンター

(1)場所 太白区富沢 1-4-1（仙台市体育館第二競技場）

ボランティア活動希望者 電話：022-244-1794、022-244-7728

地域住民の問い合わせ先（ボランティアの要請） 電話：022-244-7801、022-244-7804、022-244-7821

(2)開所時間（問い合わせ対応時間） 9時～16時 (3)ボランティア活動時間 9時～15時



### 5 泉区災害ボランティアセンター

(1)場所 泉区七北田赤生津 4（七北田公園体育館）

ボランティア活動希望者 電話：022-375-7985、022-375-7986

地域住民の問い合わせ先（ボランティアの要請） 電話：022-375-7981

(2)開所時間（問い合わせ対応時間） 9時～16時 (3)ボランティア活動時間 9時～15時

### 6 仙台市災害ボランティアセンター（情報センター）

(1) 場所 仙台市福祉プラザ内（青葉区五橋 2-12-2） 電話：022-262-7294

●みなさんの力や思いを活かしてください！